



晩秋おだやかな11月2日、当別町立川下小学校の100年閉校記念式典が行われました。同校は、来年3月31日閉校を迎え、100年の歴史に幕を閉じます。

学校の変遷

川下地区が開墾されたのは、1887年（明治20年）頃のことでした。1903年（明治36年）、いまだ未開地が多く巨木がうつそうと生い茂り、当時の当別小学校へ児童が通うことは困難だったことから、地域の先人たちが校舎の建築に着手し、翌年、当別尋常高等小学校川下出張所として開校しました。

明治、大正、昭和、平成と流れる中で、校名の変更、校舎の改築、移転など時代の流れとともに変遷を繰り返しながらも、学校は教育の場のみではなく、川下地域の中心としてその役割を担ってきました。1947年（昭和22年）には、107名の児童が在籍し、1960年後半（昭和40年代）からは、優れた穀倉地帯として高度経済成長を背景に発展してきました。しかし、近年の少子高齢化、社会情勢の変化などで児童数は激減し、2002年（平成14年）度から新入学児童がいなく、今年度は3年生から6年生までの在校生9名と教職員5名で学校生活を送っています。

この1世紀に川下小学校の卒業生は973名を数え、開拓当時から川下地区で家業に従事する方、町内外、各界で活躍する方などさまざまではありますが、小学校の閉校に寄せる思いは皆さん同じではないでしょうか。

閉校記念行事

平成10年に「川下小学校と地域を語る会」が結成され、これからの学校について幾度とない話し合いを重ね、結果的に「閉校」という結論を出した同地区は、記念事業協賛会を中心に記念誌、式典、石碑の建立など閉校を迎える準備を進めました。また、子ども達もたくさん思い出づくりや、川下地区の調査など多くの取り組みを始めました。迎えた11月2日、さわやかな秋空に美しく映える川下小学校の木造校舎で「閉校記念式典」が執り行われました。

いつも開散としていた体育館には、同窓生や歴代校長・教諭、地域の方々が280名も集まり、100年を振り返り、お祝いし、また閉校

ありがとう！
100年の思い出 川下小学校
～地域活性化の拠点として新たな歩みを～



を惜しむ会でもありました。しかし、9名の在校生が行った児童発表「思い出とともに」は、地域に生きる子ども達の限らない可能性を感じさせる素晴らしい発表でした。

グループに分かれて昔の生活、昔の学校との違いを調査に歩いた「川下調査隊」、自然豊かなこの地区で、普段の生活では見つけられない新たな発見や体験をした「川下探検隊」。どちらも地域の人と多くを語り教えてもらい、見て聞いて感じたことをスライドと寸劇、作文で披露しました。児童一人ひとりが元気に明るく、この地域で見守られながら成長している様子が伺われます。

また、校舎の片隅に校歌と「心育む川下の大地」と刻まれた記念碑が披露されました。雄大な川下の自然と共に育ち、巣立っていく子ども達。思い出とともにあるこの大地は、変わらずにあり続けたいとの願いが込められています。自分達の母校を忘れることなく、未来への強い希望を託して9名の子も達が作詞、山元恵教諭が曲をつけた「思い出とともに」の澄んだ歌声が校舎に響き渡りました。「輝く未来 歩いていこう 夢の扉 自分で開け・・・」と。

新たな出発をめざして

今、学校教育の使命を終えようと

している川下小学校。しかしながら、これからの活用しだいで地域を盛り上げ、町づくりの一翼を担う新たな施設として生まれ変わる可能性を十分に秘めていると言えます。

今年8月には同校で映画「雨鱒の川」のロケ撮影が行われました。昭和のどかな田舎を沸々と思いつくさせる優雅な景色と校舎は最高のロケーション場所として高く評価されました。景観豊かな古い木造校舎を映画、テレビの撮影などに使ってもらい、本町を全国にPRすることで多くの人に知ってもらうことができます。都会の人々が心と癒せる癒しの場所として古い施設を有効に活用し、町の活性化の一役を担っていくことが考えられます。現在、町は住民と行政が足並みを揃え、「美しいまちづくり」に取り組んでいます。

都会から訪れる人は、当別町に何を求めて足を運ぶかを考えたとき、都会にはない閑静な自然景観と、豊富で安心できる農産品や特産物などであり、私達はそれに応えるため、美しい町と美しい心でもてなすことが、都市と農業の町を共存共栄していく道にもつながっていきます。

この学校の閉校を歴史の一コマに終らせないために、行政主導ではなく、地域住民や町民自らが考え行動するという新たな住民活動が、これからの出発の第一歩となるのではないのでしょうか。

未来の川下を見守る石碑



映画「雨鱒の川」の撮影



式典参列者に感動を与えた児童発表



当別町表彰 11人・2団体が受賞



◆出席された方々（敬称略）

(写真のお名前)	
千葉 莊康 (新井修代表取締役社長) (代理 千葉圭子)	堀 勲 (西川庄一会長)
宇嶋 美喜夫 (谷本助役)	下段 寿之 (高橋教育長)
伊東 洋 (株新和)	庵 義 (泉亭町長)
緑川 茂	河村 和彦
佐々木 正英	工藤 はる子

◆欠席された方（敬称略）

千葉 莊康

町政功労者賞

河村 和彦（錦町・71歳）



昭和62年7月から現在まで16年3月間農業委員会委員。

うち、平成11年7月から現在まで4年2月間、同委員会会長職務代理として、町勢の振興発展に貢献されました。

町の自治・経済・社会・文化の発展のため、優れた功績のあった方々を讃える当別町表彰式が、菊花香る11月3日文化の日で開催されました。

本年度は、町政功労者5人、自治貢献賞3人、社会貢献賞1人、産業貢献賞1人、特別善行賞1団体、善行賞1人・1団体の皆さまが受賞されました。

(敬称略・年齢は受賞時/基準日は9月1日)

工藤 はる子（元町・69歳）



昭和58年12月から平成13年12月まで18年1月間選挙管理委員会委員。

うち、平成7年12月から平成13年12月まで6年1月間、同委員会委員長として、町勢の振興発展に貢献されました。また、永年の共同募金運動奉仕者功労により、厚生労働大臣表彰も受賞されております。

庵 義隆（中小屋・68歳）



昭和59年7月から平成14年7月まで18年間農業委員会委員として町勢の振興発展に貢献されました。

宇嶋 美喜夫（末広・73歳）



昭和49年9月から現在まで29年1月間交通安全指導員として、昭和

町長の日記

15年11月9日(日)

今日は衆議院議員選挙の投票日だった。昨日から母に選挙区と比例区と最高裁判官の事をよく話しておいたが朝もう一度教えて妻と三人で投票場に向かった。

母は高齢でも選挙を棄権する気はないが今回の投票は複雑なので投票場ではいつもよりとまどっていた。

緊張のあまり、投票用紙を持ち帰る人がいると云うのも判る気がした。

無事投票をすませて久し振りに町内をドライブをすることにした。

石狩川のJRの鉄橋が見えて来た時、母が「昔、あんたが三年生の頃、札幌で買って来たばかりの学生帽を鉄橋の所で汽車の窓から飛ばした時は拾いに行きたかったヨ、あの日一番高い買い物だったんだから。」となつかしそうに話し出した。

車の運転席のバックミラーに写ってる母の顔は投票場の顔とちがって見えた。

家へ帰ったら娘から孫のことでメールが届いていた。

『あのネ、イチくんはいつもミーちゃんと遊んでいるのでヒロが「入れて〜。」と云ってもいつも「ダメ！！」って云うんだ。だから今日ヒロとマーちゃんと遊んでいた時、イチくんが「入れて〜。」と云っても「ダメ！！」って云ったんだ。「同じ気持ちにさせないとヒロの気持は判らないでしょ！」だって。4才でこんな事考えるものなんだろう？ビックリしました。』と云うメールだった。

この親子がその後どんな話し合いをしたかは聞いてないが今日私は親の気持と子供の気持をいっぺんに味わった。

夜、選挙の開票はなかなか終わらなかったが心配だった当別町の投票率が全国的に低かった中でわずかながら上がって、ほっとした一日が終わった。

当別町長泉亭俊孝



下段 寿之(樺戸町・66歳)

52年6月から現在まで26年4月間交通安全協会役員として町勢の振興発展に貢献されました。

昭和44年4月から昭和60年3月まで16年間交通安全指導員として、昭和56年10月から現在まで22年間交通安全協会役員として、平成5年4月から現在まで10年6月間社会福祉協議会役員として、町勢の振興発展に貢献されました。また、平成9年4月から現在まで6年6月間同協議会会長として活躍されております。

自治貢献賞

伊東 洋(西町・63歳)

昭和43年10月から平成15年3月まで34年6月間当別消防団員として、自治の振興発展に貢献されました。

宮崎 光利(金沢・54歳)

昭和47年2月から平成15年3月まで31年2月間当別消防団員として、自治の振興発展に貢献されました。

佐々木 正英(東裏・59歳)

昭和41年12月から昭和59年3月まで17年4月間当別消防団員として、平成11年7月から現在まで4年3月農業委員会委員として、自治の振興発展に貢献されました。

社会貢献賞

緑川 茂(東町・63歳)

昭和58年4月から現在まで20年6月間当別町交通安全指導員として、交通安全の啓蒙活動に貢献されました。

産業貢献賞

堀 勲(蕨岱・72歳)

昭和58年10月から現在まで20年間当別土地改良区役員として農林の保全及び振興に貢献されました。

特別善行賞

株新和(代表取締役社長=新井修・札幌市東区)

永年にわたり多額の寄附をされました。

善行賞

千葉 莊康(白樺町・62歳)

当別町に土地を寄附されました。

当別ライオンズクラブ(弥生)

当別中学校吹奏楽部へ管楽器を寄贈されました。

市町村合併

7

～経過報告～

合併協議は、3町村から2町村へ

11月11日に月形町長が当別町役場を訪れ、当別町長に、当別町をはじめとする周辺自治体とは合併せずに自立していく方針を伝えました。このことにより、今後の合併協議については、3町村から2町村の協議に変わります。

14日には、新篠津村長と当別町長が会談しました。この中で1町1村による法定合併協議会の設置前に、まちづくりをはじめ財政問題、農業問題などを整理することとし、その後と同協議会の設置について協議することを確認しました。



地方制度調査会の自治体合併に関する最終答申

今後の地方自治制度のあり方の調査審議を重ねている地方制度調査会は、11月13日、自治体合併に関する最終答申を示しました。その主な骨子を紹介します。

- ❑合併特例法の期限（H17.3.31）後の新しい法律には、財政支援措置は盛り込まない。
- ❑特例法期限後の合併推進策としては、都道府県が市町村合併推進の構想を策定する。
対象はおおむね人口一万人未満の小規模市町村。
- ❑自治体内に、住民自治の充実を図る「地域自治組織」を置くことができる。
- ❑合併した場合に限り一定期間、旧市町村単位に法人格を持った地域自治組織を設置できる。
- ❑現在の都道府県を廃止し、道または州を置く道州制は次期地方制度調査会で議論する。

市町村合併に関する

出前説明会を開催しています

町では、市町村合併に関する情報を一人でも多くの町民にお知らせして、懇談を重ねたいと考えています。

町内会をはじめ各組織、団体などの会合にお伺いし説明しますので、お気軽にお申し込みください。

質問・ご意見は企画部企画課
(☎3-3042)へ

第13回北海道教育・研究フォーラム

21世紀 創造と生きがい求めて～地域へ世界へ～

日時 12月13日(土) 13時～16時45分

場所 札幌コンベンションセンター
(札幌市白石区東札幌6条1丁目)

入場料 無料(入場整理券が必要)

整理券の申込先

〒005-8601 札幌市南区南沢5条1丁目/
北海道東海大学企画調整課 (FAX011-571-6903/HP: <http://www.htokai.ac.jp>)

地域密着型の教育・研究活動を目指す東海大学が、毎年開催しているシンポジウムです。地域活性化に向けた創造的な取り組みに触れながら、グローバル(国際的)な視点と、ローカル(地域的)な視点を踏まえ、これから何が求められているかを共に考えます。

今回、泉亭町長がパネリストとして熱き思いを語ります。

第1部シンポジウム『地域は人を育てる』

◇パネリスト◇ [13時5分～15時]

上田 文雄 札幌市長
泉亭 俊彦 当別町長
光澤 舜明 北海道東海大学学長

◇コーディネーター◇

北海道新聞社論説主幹 新田 博

第2部『グローバル時代にどう生きるか』

[15時15分～16時15分]

◇特別講演 辺見 庸氏(作家)
◇対談 辺見 庸氏・小林 公司氏
(北海道東海大学国際文化学部学部長)

主催 北海道東海大学(☎011-571-5111)

《平成15年11月9日執行 第43回衆議院議員総選挙 開票結果》

【衆議院小選挙区】

【衆議院比例代表】

当日有権者数	15,895人
投票総数	10,462人
投票率	65.82%

当日有権者数	15,901人
投票総数	10,465人
投票率	65.81%

民主党 小林 ちよみ	3,974票
自由民主党 町村 信孝	5,097票
日本共産党 宮内 さとし	1,132票

無効票 258票 持ち帰り 1票

社会民主党	408票
日本共産党	1,105票
民主党	3,761票
公明党	1,424票
自由民主党	3,381票

無効票 385票 持ち帰り 1票

新年交礼会を
開催します



日時
1月4日(日)
11時

会場 田西会館(弥生)
会費 3,000円
申込期限 12月19日(金)
申込・詳細 会費とともに、
総務課総務係(☎3-2330)へ。

年末・年始

役場窓口の休業日など

施設など	休業日
役場本庁舎・第二庁舎・太美出張所・ 総合保健福祉センター「ゆとろ」	12月31日～1月5日
公民館・世紀分館・総合体育館・白樺コミュニティセンター・ 西当別コミュニティセンター・開拓郷土館・伊達記念館	12月30日～1月5日
青少年会館・青少年センター	12月31日～1月5日
みどりヶ丘葬苑	12月31日～1月3日
一般家庭ゴミ収集 (詳しくはごみカレンダーをご覧ください。)	12月31日～1月5日
し尿汲み取り 年内にし尿汲み取りを希望する方は、12月19日までに(有)当別清掃社(☎2-3056)へ申し込みください。 なお、年末年始は大変混み合いますので早めの申し込みを。	
戸籍住民窓口 戸籍関係の届出(出生・死亡・婚姻届など)は、年末年始休みにかかわらず、 役場本庁舎「警備員室」にて受け付けています。	

こまめな水抜きで 水道の凍結防止を



◆水抜きの方法

蛇口を開け、水抜き栓上部のハンドルを完全に「止め」の方向に回します。ただし、機種によっては、レバーを倒して水を抜く機種や、リモコンによる遠隔式が設置されているマンションなどもあります。

◆水抜きの確認

水抜き栓の調整不良などのため、水が抜けない場合もありますので、次の要領で確認してください。

水抜き栓の操作と同時に、開けた蛇口に手のひらや指を当て、空気が吸い込まれれば水は抜けています。

◆水洗トイレの水抜き

タンクの排水レバーを「大」の方向に回し、そのまま水抜きの操作を行ってください。

◆もし凍結したら

次の水道修理事当番店へ連絡してください。

水道修理の当番店

▼毎月1日～10日 辻野建設工業株式会社

(☎3-3579)

▼毎月11日～20日 大栄建工株式会社(☎3-2032)

▼毎月21日～月末 三共建設株式会社(☎3-3519)

スウェーデン出身の環境ジャーナリスト、レーナ・リンダルさんを招いて、「ゆとろ」で開催した「環境を考えるフォーラム」。

レーナさんは、「スウェーデンが目指す自然循環型社会」と題して、ごみやエネルギー、環境問題を、スライドを交えながら分かり易く講演しました。

講演後のワークショップは、「ごみ減量化」、「新エネルギー」、「環境教育」の3つのテーマで話し合いました。参加した15名の町民は、3つのテーマで真剣な意見交換を行い、「ごみ減量化」では、分別やりサイクル、生ごみ処理など、普段感じていること、疑問、問題に思うことを出し合い、住民のマナーや意識改革、減量化対策のあり方などを探りました。(11月8日)

環境を考えるフォーラム



参加する環境に配慮した美しいまち 当別町「環境を学ぶフォーラム」



手作りピザっておいしいね！



町食生活改善推進協議会(佐々木慶子会長)が、親子に野菜や食事の大切さなどを理解してもらおうと親子料理教室を行いました。

西当別コミセン会場には18組、ゆとろ会場には17組の親子が集まりピザ作りに挑戦しました。

子ども達は、町の管理栄養士と同会員の指導を受けながら、小麦粉から生地を作り、同会員が持ち寄った新鮮な野菜を慣れない手つきで切りました。

グループごとに思い思いにトッピングされたピザはオープンで焼かれ、出来上がったアツアツピザにどの親子も満足げに頬張っていました。また、1日に必要な野菜の量を実際に計量し、改めて食事の大切さを確認していました。(10月26日)



5月のオープンから数多くのイベントを行ったまちの駅「アウル」は今年最後のイベント「大感謝祭」を開催。

会場では、来場者に米・小豆の無料配布やビンゴゲームなどが行われ楽しいひとときを過ごしました。「アウル」のイベントを盛り上げてくれた「タイガースポンサー」の引退式で、マスクを取り素顔になった医療大の笹森さんは「来年はジャイアンツに移籍をしてジャビットでがんばります」と移籍宣言！

また、餅つき体験では子ども達が慣れない手つきで杵を持ち足元がふらつきながらも必死に餅をついていました。つきたての餅は黄粉餅にして来場者に振る舞われました。

(10月26日)

1万2千人が来場「アウル」今年はおしまい

「第1回危険業務従事者叙勲」に町から3名の方が瑞宝単光章を受章しました。この叙勲は春・秋の叙勲とは別に今年から新たに設けられ、現場での危険な業務に精励し、自己を犠牲にして社会貢献した人に授与されるものです。

危険業務で叙勲受章

▶消防功労◁

34年有余に亘り、数多くの災害・火災に出動し、機敏な行動と豊富な経験で対処し、その重責を全うしました。



山上嘉平さん
(樺戸町) 74歳

昭和43年に太美駐在所勤務となり、昭和60年退職まで主に北警察署管轄で勤務し、住民生活の治安維持に尽されました。

▶警察功労◁



松浦光雄さん
(当別太) 77歳

▶防衛功労◁

昭和57年から当別航空自衛隊第45警戒群所属。平成8年の退職まで群本部総務係長として、豊富な知識と円満な人柄で町との架け橋として活躍されました。



瀬瀬政春さん
(太美南) 61歳

スウェーデンヒルズ町内会が開催したスウェーデン交流センターでの文化祭。

毎年、同町内会が独自に開催しているもので、昨年を上回る66名、195点の作品が展示されました。この中には、同町内会青少年育成部が用意した使い捨てカメラで子ども達が撮影した写真や、陶芸に挑戦した小学生の作品なども展示され、地域全体が参加した文化祭となりました。

飾られた絵画や染め・織物、木工、創作作品など質の高い作品に、訪れた人は感心して見入っていました。

(10月29日～11月3日)



スウェーデンヒルズ文化祭



愛里苑の高橋さん大臣表彰を受賞

介護老人保健施設「愛里苑」で看護師長の高橋和歌子さんは、永年の老健施設従事の功績が認められ、この度厚生労働大臣表彰を受賞しました。

高橋さんは、平成3年から愛里苑で通所リハビリ主任としてリハビリの充実や、老健施設が地域社会に果たす高齢者ケアの中核として活動を続けてきました。

心を込めたクリスマスカード

ボランティア活動をしている有志が集まり、配食サービスを受けている家庭に送るクリスマスカード作りをしました。

ボランティアセンターが呼びかけ、今年で4回目のカード作りは、パソコンでプリントした台紙に折り紙で作ったサンタクロースや綿の雪を一枚ずつ丁寧に貼り付け、65枚を作成しました。

毎年、カードが届くのを楽しみにしている人もいて、参加したボランティアの方も「作った甲斐がある」と熱心に取り組んでいました。(11月10日)



豊かな心や創造性を育む

第54回当別町文化祭開催される

ふれあい
かかわりあい

当別町教育委員会
☎ 3-2689



11月1日～3日

公民館
西当別コミセン
開拓郷土館
青少年センター

町文化協会（中野政幸会長）が主催し今年54回目となる当別町文化祭。

町内で活動する87団体が参加し、1,038点の展示と44団体・個人の舞台発表に、期間中約6,300人が訪れました。

発表部門に初参加したアコーディオン演奏を初め、コーラス・ダンス・詩吟などが会場に響き渡りました。

また、パッチワーク・書道・陶芸・生け花など美をきわめた作品がサークル・団体ごとに展示され来場者は鑑賞に浸っていました。

これらの作品は、個人・団体が日頃からの練習や創作に取り組み創造的な芸術、文化活動の集大成として文化祭をより一層盛り上げています。



舞台発表



展示作品



親子一緒に音楽に ふれあう



9/20 白樺コミセン

「パフ・ファミリー」をゲストに迎え「とつとこハム太郎」や「世界に一つだけの花」など20曲を子ども達とグループと一緒に元気に歌ったり踊ったりしていました。時には親の飛び入りも！！

学校の持ち味 音楽で表現

町内小学校と中学校で「音楽のつどい」

10/22 当小体育館



父母らが暖かく見守る中、息のあった合唱や楽器演奏を披露

10/23 公民館



東日本大会金賞受賞の当中吹奏楽部や琴の演奏・合唱など練習の成果を發揮

手づくりときめきフェスティバル

(9月25日 西当別小学校)



全児童が生活科と総合的学習の一環で取り組んだおみこしパレードや出店での魚釣り、お化け屋敷。

手作りの竜のおみこしやパレードはフェスティバルを盛り上げ地域や父母参観など、訪れた方を楽しませました。

リングブルをお金代わりにする小物ショップなど、子ども達の主体性・創造性が発揮されました。

国際交流は楽しい？！

(9月5日 弁華別中学校)



看護教育を学ぶため来日しているエジプトの看護師5人が弁中生徒と国際交流。ダンスやグループ交流の英語での一問一答に生徒達の笑いがあふれました。

美しいメロディーに釘づけ！

(9月18日 当別小学校)



芸術鑑賞会に来校した劇団ミュージカルプラザ所属のM・ワンダーランド。「小さい秋見つけた」などの名曲を多様な楽器と美しいボーカルで披露。

児童達は本格的な音楽でステージに釘づけとなりました。

学校行事

いろいろ



父母参加で行われたジャンボカボチャの栽培成果発表。

4月から取り組んだテーマは、四角いカボチャ、中身の色が違うカボチャ、デコボコカボチャなど。

14人の児童は「良くお世話をしたで賞」、「色がきれいで賞」などを受賞。「カボチャ研究大賞」には、ダンボール箱で四角カボチャに挑戦し爆発してしまった俺さんが受賞しました。

ぼくのわたしのカボチャはどうなったかな？

(9月30日 東蕙小学校)

教育推進計画策定委員会から

8月に設置した青少年教育部会、社会教育部会、芸術・文化、スポーツ部会の3専門部会で、それぞれ現状や課題、そして具体的施策まで、各分野のテーマをポイント化し、次の計16項目について真剣な協議を進めています。



青少年教育部会

開かれた学校 特色ある学校 基礎、基本の定着
 青少年教育 幼児教育
 障害児教育 学社融合

社会教育部会

家庭教育 地域教育
 成人(一般・女性・障害者・高齢者)教育
 図書機能の充実 学社融合

芸術・文化、スポーツ部会

芸術、文化 歴史と伝統 生涯スポーツ
 自然体験活動

科学実験



小学4・5年生を対象に開いた科学実験教室。町

魔法使いになれるかな？
 (9月27日 医療大学)

教委と医療大の連携事業で行っている、ゆとりっちセミナーの一環。電池を使い火花を発生させる実験や、磁石とロウソクを使い、炎の熱で針金が回転運動をし続ける熱機関などを同大学の磯貝先生が指導しました。科学の力でうまく動く身近な材料に子ども達は不思議そうに見つめていました。

クリスマスフェア2003

会場 スウェーデン交流センター



クッキーの作製 (ルシア祭の準備を一緒にしませんか)

- ① 作り方・型抜き 12月11日 (木)、13時～17時※
- ② ルシア祭当日 (持ち帰り用) トッピング・飾り付け
12月14日 (日)、13時～16時

クリスマス用の食用クッキーのほか、テーブルなどに飾るミニハウスなどを作製。

定員 ともに先着20名

料金 無料 クッキー 1枚につき50円～100円

※①の会場は西当別コミセン

織物講習会 12月3日 (水)
9時30分～16時30分

木枠で織った作品とフェルトを組み合わせてピンクッションを製作

講師 下村好子さん

定員 10名

受講料 4,000円

クリスマスマーケット

クリスマスにちなんだ小物・工芸品、手作りパン・グレッグの販売など

12月14日～24日 (火曜を除く)、
10時～16時 (14日は13時～17時30分)

ルシア祭

12月14日 (日)、13時～17時30分

スウェーデンの伝統的な「光の祭り」でメインのルシア隊の行進は、白のドレスに真紅の帯、頭にはロウソクを灯した冠をかぶったルシア姫がお付きたちと「サンタルチア」を歌いながら行進。

13時～ ホットワイン「グレッグ」実演コーナー、クッキートッピング体験コーナー、クリスマスマーケット、手工芸品・手作りパンなどの販売

15時～ スウェーデンビデオ上映

16時30分～17時30分 ルシア隊列の行進

子育て

子育てに関する相談はありませんか

「巡回児童相談」は、子育てに関する相談窓口です。お子さんのより良い成長のため、是非ご利用ください。(事前に申し込みが必要です。)

開催日 1月27日 (火)

場所 ゆとろ (西町)

相談内容 しつけ、言葉の発達、精神発達などのあらゆる相談。

相談員 北海道中央児童相談所の児童福祉司と心理判定員

申込期限 1月9日 (金)

その他

相談人数に制限があります。

(申込状況により、相談が受けられない場合もあります。)

相談時間は、申込者の事情などを考慮しながら決定します。(場合によっては、学校の授業時間中に設定されることもあります。)

申込・詳細 福祉部子育て担当
(「ゆとろ」内・☎3-3024)

子育て

子育てに関する調査にご協力をお願いします

町では、12月8日より小学生以下のお子さんがあるすべての保護者を対象に、子育てに関する調査を行います。この調査は、今年7

月に成立した「次世代育成支援対策推進法」の中で全市町村に義務付けられている「地域行動計画」(安心して子どもを産み、健やかに育てることができる地域・環境づくりを行っていくための計画)を策定するための、基礎資料となるものです。なお、小学生以下のお子さん1人につき調査票を1枚配布しますので、対象となるお子さんが2人以上いる保護者の方は、そのすべてにご回答をお願いします。

提出期限 12月17日 (水)

詳細・問合せ 福祉部子育て担当(「ゆとろ」内・☎3-3024)



「こども110ばんのいえ」を設置



道路から見える位置に看板があります

子どもを
犯罪被害から守りましょう

町と町防犯協会では、子ども達を危険な犯罪被害から守るため、全町内会の協力を得て、商店・会社や一般住宅など約350軒に「こども110ばんのいえ」を設置しました。

不審者から逃げるための一時避難所です。

こんな場合は看板のある家に！

- ◆変質者に声をかけられた！
- ◆車にむりやり乗せられそうになった！
- ◆知らない人に後をつけられた！
- ◆痴漢被害にあった！
- ◆強盗被害にあった！
- ◆交通事故にあった！

お父さん・お母さんが、
きちんとお子さんに教えましょう

12月15日から

婚姻など戸籍届出には本人確認を行います。身分証明書を持参してください。

身分証明書の提示が必要な戸籍の届出
婚姻届 協議離婚届 養子縁組届 協議離婚届

- 提示いただく身分証明書
運転免許証やパスポート、住民基本台帳カードなど、顔写真が貼られている官公署発行の身分証明書

本人の知らない間に第三者により婚姻などの届け出が行われるという虚偽の戸籍届け出事件が全国的に発生しています。

町では戸籍制度に対する信頼性を確保し、このような事件を防止するため、婚姻届など4つの戸籍の届書を持参したすべての方に、身分証明書を提示してもらい、本人の確認をさせていただきます。

ます。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

なお、上記の身分証明書をお持ちでない方も届け出はできますが、本人の確認ができなかった届出人には、届け出があったことを郵便でお知らせします。

問合せ 住民生活課戸籍住民係 (☎3 - 2463)

「当別町成人式」

1月11日 (日) 11時
(受付午前10時)

対象 昭和58年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた方(住民登録の無い帰省中の方も出席できます。事前にご連絡をお願いします。)

場所 総合体育館(白樺町)

その他 記念写真(男女別)は当日会場です。

連絡先・詳細 町教委社会教育課社会教育係(「総合体育館」内・☎2 - 3834)



使わなくなった
鯉のぼりを譲ってください

Love!パンケ(辻野浩代表)では、来年も弥生と幸町の間、パンケチュウベシナイ川に鯉のぼりの設置を計画しています。

自宅で使わなくなったものや物置で眠っている鯉のぼりがありましたら、是非、譲ってください。

問合せ・受付先 「あえ〜る」
(弥生・☎5 - 5116)

美しいまちづくりへの確実な一歩に！ 「電柱も街並み景観の一部」

美しいまちづくりには、街中の風景もとても大事です。家や店の周りが清潔に保たれていたり、壊れたもの・汚れたものが放置されていないまちは、住んでいる人にも、そこを通る人にも、とても気持ちの良いものです。

私たちのまちが町内外の人の目に常に触れていると意識すると、何気ない電柱や道路、自分の家までも当別のまちの風景の一つと感じられます。

街中にある電柱に貼り付けられている、住宅販売や消費者金融のはり札・はり紙。そのほとんどは、屋外広告物法・北海道屋外広告物条例という決まりに違反しています。電柱には無断で広告物を貼っても、剥がしてもいけません。

この対策に町では年に2回、違法な屋外広告物の除去作業を行っています。

このような地道な積み重ねが美しいまちづくりへの確実な一歩と考えて、みなさんと協力した取り組みを進めています。



違法な屋外広告物

4～9月 違法広告物除去実績	
違法はり札	282 枚
違法はり紙	205 枚
合計	487 枚



除去後の綺麗な街並み

まちづくり推進課 (☎ 3 - 3073)

国保

入院時食事負担減額制度をご存知ですか

病気やけがのため入院した場合の食事は、治療による保険給付(7割～9割)とは異なり定額で1日780円を負担することになっています。

標準負担は1日単位で定めていますので、退院時に朝食しか食べていない場合も、入院中に3食取った場合も同額です。

町民税非課税世帯には減額制度がありますので、役場国保年金係で申請をしてください。

認定を受けると

1日650円(1年以内に90日を越える入院をした長期入院該当者は500円)

減額認定証の交付手続き

国保年金係に申請 国民健康保険標準負担額減額認定証の交付
入院先病院へ提示

※1 入院する日が決定している場合は、事前に申請してください。

※2 緊急な入院などの場合でも、月をまたがらないうちに「減額認定証」の交付を受ければ、入院料は減額された食事負担の請求になります。

※3 「減額認定証」の交付前に退院し、1日780円を負担した町民税非課税世帯は、領収書と世帯主名義の通帳などを持参し申請すると差額分を支給します。

詳細 住民生活課国保年金係 (☎ 3 - 2467)

年金

保険料の追納で満額の年金を受けましょう

国民年金保険料を免除された期間や学生納付特例期間の保険料は



10年以内であれば、さかのぼって納めることができ、これを「追納」といいます。追納すると、これらの期間は保険料を納めていた期間として扱われ、減額されない年金を受けられますので、余裕ができて保険料を納められるようになったときには、計画的に追納することをお勧めします。

ただし、免除や学生納付特例の適用を受けた年度から2年度が過ぎると、当時の保険料より増額された保険料となります。

保険料額など詳しくは国保年金係または社会保険事務所にお問い合わせください。

国民年金保険料と税

納めた保険料は、所得税や住民税の課税対象所得から差し引かれますので、会社などの年末調整や確定申告の際、社会保険料控除として申告してください。

役場窓口年金相談日

12月10日・24日の水曜日
役場1階国保年金係へお気軽にお越しください。

年金保険相談所の開設

主催 札幌北社会保険事務所
日時 12月19日(金)
10時～15時

場所 商工会館(錦町)

国民年金保険料の納付相談日

主催 札幌北社会保険事務所
日時 12月8日(月)
10時30分～15時30分
場所 役場第二庁舎(白樺町)

消防

危険物取扱者・消防設備士試験など受験・受講できます

①第4回危険物取扱者試験

■試験種類 乙種(第1～6類)・丙種

②第2回消防設備士試験

■試験種類 甲種(第1～5類)・乙種(第1～7類)

試験日 (共通)2月8日(日)
試験地 札幌市ほか6市
受付期間 12月10日(水)～18日(木)

③消防設備士講習

消防法の規定により消防設備士は、免状の交付を受けた日から2年以内、その後5年以内に講習を受けなければなりません。

■講習区分 消火設備、警報設備、避難設備、消火器

講習日 (次の期間中の1日)
1月19日～23日・3月1日～5日
講習地 札幌市

受付期間 11月26日(水)～12月16日(火)

詳細 当別消防署消防課指導係(錦町・☎3-2537)

相談

交通事故でお困りの方は相談ください

交通事故に遭われた時などに自賠責保険や自動車保険の内容、保険金請求手続きなどについて、専門の相談員が無料で相談に応じます。

相談日時 月～金曜 9時～12時、13時～17時

弁護士相談日 毎月第2・4木曜 13時～16時(予約制)

問合せ 日本損害保険協会北海道支部札幌自動車保険請求相談センター(☎011-290-1881)

健診

健康チェックはお済みですか
年に1度は定期的な検診を

病気の早期発見・治療や生活習慣病予防のため、この機会に是非受診しましょう。

各検診内容などについては下の表をご覧ください。

①胃・肺・大腸がん検診～3つのがん検診が町内で受診できます。

日時 1月29日(木)
7時30分～9時30分

会場 ゆとろ(西町)
申込期限 1月16日(金)

②巡回ドック～基本健康診査と3つのがん検診がセットで受診できます

日時 2月5日(木)・6日(金)
7時30分～9時30分

会場 ゆとろ(西町)

申込期限 1月23日(金)

③基本健康診査

受診期間 3月末日まで(お早めに受診ください。)

実施機関 町内の医療機関

④肝炎ウイルス検診～巡回ドック・基本健康診査と一緒に受診できます。

⑤訪問基本健康診査～医師が家庭を訪問し健診します。

対象 40歳以上の寝たきりの方、または介護中で受診できない家族の方。

各検診の申込・詳細 福祉課保健サービス係(「ゆとろ」内・☎3-2346)

検診名	検査内容	対象	料金
胃・肺・大腸がん検診	胃がん検診～胃バリウム検査	35歳以上	1,000円
	肺がん検診～胸部レントゲン検査(必要者にはたん検査)	16歳以上	無料(800円)
	大腸がん検診～便の潜血検査	40歳以上	500円
巡回ドック	基本健康診査～血液検査、尿検査、心電図、血圧測定など	40歳以上	500円
	胃・肺・大腸がん検診がセットで受けれます		上記がん検診と同じ
基本健康診査	血液検査・尿検査・心電図・血圧測定など	40歳以上	500円
肝炎ウイルス検診	血液検査	40・45・50・55・60・65・70歳の方と過去に肝機能検査で異常があった方	②の場合 500円 ③の場合 600円

生活保護を受けている方は、無料。

当別町国民健康保険加入者は、各種がん検診のみ無料。

統計調査

製造事業所の方は統計調査にご協力をお願いします

経済産業省では、工業統計調査を平成15年12月31日現在で実施します。

工業統計調査は、製造業を営むすべての事業所を対象として、そ

の活動実態を明らかにすることを目的としたもので、12月から1月にかけて調査員がお伺いします。

なお、調査票に記入していただいた内容は、統計法に基づき秘密は厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

問合せ 総務課総務係(☎3-2330)

暮らしの情報

気をつけよう「悪質商法」に！

悪質商法とは、高齢者・主婦・若者などの社会的立場の弱者に対して、
 ①嘘の説明をする ②困らせたり脅かしたりする ③販売目的を隠すなど道徳に反して不当な利益を得る商法をいいます。



話が「うますぎる、強引すぎる」と思ったら、その場での契約は絶対にしないようにしましょう。

トラブルの多い問題商法（例）

①「かたり商法」

消防署や郵便局、水道局などの公的機関から来たように思わせ、消火器・表札・浄水器などを買わせる。

②「危険です商法」

「床下にシロアリがいる」といって、シロアリ消毒を契約させたりする。

その他、催眠（SF）商法、キャッチセールスなど。

しまった！と思った場合は、

クーリングオフ制度を

クーリングオフ制度は、契約後に購入者が考え直す期間を設けて、無条件で申込み撤回や契約解除することを認めた消費者保護制度です。

「ついウツカリ、高額商品の購入契約をしてしまった！どうしようか！」

そんな時、早めに「クーリングオフ」の手続きを。

クーリングオフには、手続きの期間条件があったり、適用されない場合もあります。

相談窓口

北海道立消費生活センター
 (☎011-271-0999)

《お知らせ》

町営中小屋スキー場は、今シーズンより営業を休止することとなりましたのでご了承願います。

新井田英子	原田幸子	市川雪夫	鷺津一郎	向井ヒサヨ	平公太郎	菅敏男	面野ミサ	成瀬正一	平森とよ	阿部靖雄	岩根キミ
82	76	85	82	75	67	55	94	75	83	41	70
岩本勇二	征和司	和司	本弘	本弘	本弘	本弘	本弘	本弘	本弘	本弘	本弘
栄町	対雁	弁華別	獅子内	栄町	若葉	若葉	太美町	金沢	太美町	若葉	太美南

氏名 年齢 世帯主 住所

◆ おくやみ申し上げます

出生とおくやみ
 10月14日～11月13日分

菅原大我	佐藤望	高山成	川原涼	大川那智	寺島麗	鎌田乃花	小野穂佳	川尻梓月	野澤悠人	上川遵華	氏名
因	因	因	因	因	因	因	因	因	因	因	父
浩二	偉	禄英	久徳	和司	丈	晃壽	圭郎	智也	茂広	日遵	母
希美	裕美	敏子	佳美	かおる	誉恵	久子	朝美	雅子	陽子	恵子	住所
太美町	太美町	太美町	東裏	春日町	北栄町	春日町	東裏	園生	北栄町	太美町	

♡ おめでとーうございます

町政功労者逝去
 吉成一義さん（金沢）
 平成15年10月18日逝去（80歳）
 昭和61年町政功労者賞受賞
 昭和14年から昭和38年まで24年間に亘り当別消防団員として町政発展のために寄与されました。ご冥福をお祈りいたします。



＊記念樹を贈呈＊

町では今年度から赤ちゃんが誕生した家庭に、エゾヤマザクラなどの苗木を記念樹として贈呈することとしました。10月28日に上半期に生まれた家庭を対象に、役場前で贈呈式を行いました。

☆当別町社会福祉協議会へ
 吉成賢二さん（金沢）から10万円
 市川和司さん（弁華別）から5万円
 原田征夫さん（対雁）から5万円
 松木久仁さん（弁華別）から手作り座布団20枚
 住谷ミツさん（弥生）から手編みの靴下カバー50足
 関コシエさん（錦町）から手編みの手袋50双



＊美しい街並み形成のために＊



今春新昌建設株式会社（佃由広代表取締役）より会社敷地内の庭木（オンコ2本、モンタナ14株）が寄付されました。当別駅前大通沿いのポケットパーク（旧道銀跡地）と白樺公園に移植しました。

社協「愛の小箱」設置力所より
 ●ピーターパン（弥生）から5,069円
 ●西当別コミュニティセンター（太美町）から4,072円
 ●田西会館（錦町）から1,876円
 ☆当別幼稚園へ
 早川峰義さん（北栄町）からエレクター1台



もっと知りたい「道民の森」

冬は森に関する知識を蓄えませんか？



今年も多くの皆さまに「道民の森」を利用させていただきありがとうございました。来年も5月1日開園を予定しています。

森が閉園している冬の間は、「道民の森」に関するいろいろな話題を提供します。

1回目は、「協働の森づくり」を取り上げます。

平成13年度から始まったこの事業は、青山中央地区の農耕地跡に「水源の森」を道民の皆さまで作っていただく事業です。今までに8団体が植樹し、木を育てています。詳しい内容については次号から掲載します。お楽しみに！

商店街活性化センター「あえ〜る」情報

- 鈴木高明・当別小さな写真展
期間 12月3日(水)~9日(火)
 - 田村崇稔・趣味の記念切手展
期間 12月12日(金)~19日(金)
 - 高島真弓
シャッターのふくろう写真展
期間 12月20日(土)~28日(日)
- 時間はいずれも10時~17時(最終日は15時まで)

詳細は、「あえ〜る」(☎5-5116) または、商工会(☎3-2447)へ。

年末年始は、12月29日から1月7日まで休館いたします。

79歳から油絵に挑戦！

太美町に在住の永野正さんは、油絵11点を「あえ〜る」に展示しました。

昔から好きだった油絵を本格的に始めたのが、6年前の79歳の時。好きな風景写真などを見ながら一気に描き上げます。今までに描き貯めた絵は70点とか。これからの作品が楽しみです。



法律相談

日時 1月8日(通常開催と異なります。)
13時~16時
申込・詳細 事前に福祉課福祉係(☎3-3019)へ。

心配ごと相談

毎月第2・4木曜日に実施。
日時 12月11日、12月25日
13時~16時
申込・詳細 町社会福祉協議会(☎2-2301)へ。

◎会場 ともに「ゆとろ」(西町)

人の動き 11月1日現在

()は前月との比較

人口	20,385人 (-3人)
世帯	7,768世帯 (9世帯)
男	10,002人 (-5人)
女	10,383人 (2人)



今年もできました。「当別ふくろうの会」作成のカレンダー

1部1,000円で好評発売中！

申込先=■商工会内 当別ふくろうの会
☎3-2447/FAX3-2570

□「あえ〜る」 ☎5-5116/FAX5-5117

第10回定期演奏会

—北海道医療大学吹奏楽団—

□12月7日(日)

14時開演(13:30開場)

□札幌コンサートホール kitara (大ホール)

□入場無料

(入場整理券配布)

□道医療大学(☎3-1211
内線3606)・乙井080-1891-3607

西当中 松田くん

少林寺拳法全国大会で 優秀賞を受賞



11月2日宮城県で行われた全国大会で西当中1年の松田徹優くんは、所属している石狩花川支部より北海道代表として出場。中学生団体の部で「優秀賞」を受賞し今後の活躍がますます期待されます。

11月2日宮城県で行われた全国大会で西当中1年の松田徹優くんは、所属している石狩花川支部より北海道代表として出場。中学生団体の部で「優秀賞」を受賞し今後の活躍がますます期待されます。



12月 健康カレンダー

西コミ ~ 西当別コミュニティセンター(太美町) **ゆとろ** ~ 総合保健福祉センター<ゆとろ>(西町)
()内は受付時間です。

- 1 **月** 健康相談(9:30~11:30) **ゆとろ**
当別断酒会(18:30~20:30) **ゆとろ**

- 2 **火** マタニティースクール
(13:00~15:30) **ゆとろ** **ソ**
ベルクリン反応検査
(13:00~13:30) **ゆとろ**

- 3 **水** 健康相談(9:30~11:30) **ゆとろ**
歯科検診・フッ素塗布
(10:00~14:00) **西コミ**

- 4 **木** BCG予防接種(13:00~13:30) **ゆとろ**

- 5 **金** 健康運動相談(9:30~11:30) **ゆとろ**
女性がん検診7:20~8:00(ゆとろで受付)
札幌検診センターへ

- 6 **土**

- 7 **日**

- 8 **月** 健康相談(9:30~11:30) **ゆとろ**
4カ月・10カ月児健診
(13:00~14:00) **ゆとろ**

- 9 **火**

- 10 **水** 健康相談(9:30~11:30) **ゆとろ**
リハビリ教室(10:30~14:30) **ゆとろ**

- 11 **木**

- 12 **金** 健康相談(9:30~11:30) **ゆとろ**
1歳8カ月・3歳児健診
(13:00~14:00) **西コミ**

- 13 **土**

- 14 **日**

- 15 **月** 健康相談(9:30~11:30) **ゆとろ**
当別断酒会(18:30~20:30) **ゆとろ**

- 16 **火** かすみ草の集い(10:30~14:30) **西コミ**

- 17 **水** 健康相談(9:30~11:30) **ゆとろ**
ねこやなぎの会(10:30~14:30) **ゆとろ**

- 18 **木** 友遊会(10:00~12:00) **ゆとろ**
健康相談(9:30~11:30) **ゆとろ**
1歳8カ月・3歳児健診
(13:00~14:00) **ゆとろ**

- 20 **土**

- 21 **日**

- 22 **月** 健康相談(9:30~11:30) **ゆとろ**

- 23 **祝**

- 24 **水** 健康相談(9:30~11:30) **ゆとろ**

- 25 **木**

- 26 **金** 健康相談(9:30~11:30) **ゆとろ**

- 27 **土**

- 28 **日**

- 29 **月**

- 30 **火**

- 31 **水**



風邪にご注意!

1月上旬の主な予定

健康相談 9:30~11:30
1月7日(水)・9日(金) **ゆとろ**
4カ月・10カ月児健診
1月9日(金) 13:00~14:00 **ゆとろ**

▶ 申込・詳細 福祉課保健サービス係(「ゆとろ」内)・☎3-2346)

つばさの会・こころの健康相談/当別断酒会については

▶ 申込・詳細 つばさの会・こころの健康相談 江別保健所(☎011-383-2111)へ。
当別断酒会 日中は江別保健所(☎011-383-2111)、夜間は工藤(☎2-2510)へ。



健康ブームの中、様々な情報に流されがちですが、地域の健康実態をとらえ町の健康づくりを考え、実践している方々がいます。

活躍しています

「保健推進員」

保健推進員は、44の行政区から町長の委嘱を受けて、健康づくりを推進する方々で構成されています。

こんな活動をしています

「健康づくりセミナー」活動の1つに、健康づくりセミナーの開催があります。昨年は「食品の安全性を考えよう」「体力測定・運動体験コーナー」など住民の関心が高いテーマを取り上げ、体験型のセミナーを実施しました。

「当別のまちを歩いてみよう」

今年、「ウォーキング」にテーマを縛り、運動不足が原因の肥満や糖尿病は北海道で増えていることや、元気で長生きするためには足腰が丈夫であることが重要であることを学びました。

町内3つのコースに分かれて、万歩計を付けて歩きました。

車で通り過ぎていては見えない「町の再発見」につながり、「当別散策マップ」を作成しようとしていてるところです。今後町民の方々へこれらの情報を発信していきたいと考えています。



こんな研修をしています

保健推進活動をするためには、学習も重要です。自分の体力測定や運動・肥満を考える講習会への参加をしています。

保健推進員同士の話し合いを通じて、町の健康づくりを考えています。

保健推進員募集中

町では、平成16年度から活動する保健推進員を募集します。任期は2年です。研修会や地域活動などを通じて、町の健康づくりを推進する役割があります。

保健推進員の仲間と保健師や栄養士と一緒に学び、実践しませんか。詳しくは、保健サービスマまでお問い合わせください。

町保健師 高取 真由美

12月 (内科系・救病当番医)						
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
さわざき	太美	近藤	勤医協	堀江	堀江	スウェーデン
8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
堀江	堀江	とうべつ内	太美	近藤	勤医協	堀江
15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日
堀江	スウェーデン	堀江	堀江	とうべつ内	さわざき	近藤
22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日
勤医協	堀江	堀江	スウェーデン	堀江	堀江	とうべつ内
29日	30日	31日				
さわざき	太美	近藤				
1月 (内科系・救病当番医)						
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
堀江	堀江	スウェーデン	堀江	堀江	とうべつ内	さわざき
8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
太美	近藤	勤医協	堀江	スウェーデン	堀江	堀江
医療機関						
勤医協当別小川通診療所	☎3-3010	錦町				
近藤医院	☎3-2021	園生				
■さわざき医院	☎5-2055	北栄町	要予約			
■とうべつ内科クリニック	☎2-1313	西町	要予約			
太美中央医院	☎6-2332	太美南				
スウェーデン通り内科循環器科クリニック	☎5-3151	太美町				
■堀江病院	☎2-3111	樺戸町	要予約			
とうべつファミリークリニック	☎6-4649	太美町				

内科系 救病当番医

日 土 平
曜 曜
祝 日 日
日 日
9 14 19
時 時 時
〜 時 時
12 17 21
時 時 時
・
14 時
〜
17 時

- ◆乳幼児健診 対象者には個別に通知します
- ◆予防接種 (個別接種) 左記医療機関で受診可
DPT (ジフテリア・百日咳・破傷風) ⊕対象
3カ月~90カ月未満児
D T (ジフテリア・破傷風) ⊕対象 11・12歳
麻しん ⊕対象 1歳~90カ月未満児
風しん ⊕対象 1歳~90カ月未満児
インフルエンザ ⊕対象 65歳以上の高齢者
60歳以上の心臓や肝臓呼吸器に重い障害のある方。 (期間) 平成16年1月31 (土) まで
- ◆予防接種 (集団接種)
ツ反・BCG ⊕対象 生後0カ月~48カ月未満児
- ◆健康相談
月・金曜日~運動の器具 (ウォーキングマシン、エアロバイクなど) が使えます
水曜日~保健師が健康についての相談に応じます
- ◆リハビリ教室~心身機能に心配があり、生活リハビリを受けたい方
- ◆ねこやなぎの会~脳卒中など同じ病気を持つ仲間と交流や親睦をはかりたい方
- ◆かすみ草の集い・友遊会~外出の機会が少なく家に閉じこもりがちな高齢者
- ◆こころの健康相談~不眠・引きこもり・痴呆・拒食・過食・アルコール依存・抑うつ・統合失調症などの専門医が、本人や家族の相談に応じます
- ◆つばさの会~心の病を抱え在宅で療養している方
- ◆当別断酒会~「お酒」で悩んでいる方と家族は一度おいでください

※予防接種を受ける場合、■については予約制です。(事前に連絡願います)

「道民カレッジ」で生涯学習を実践。

丸川テルさん・和宏さん親子(春日町)

丸川さん親子は、北海道が行っている「道民カレッジ」に入学し、各種大学の公開講座や、研究機関・市町村が行う講座に参加、生涯学習を実践して9月に道民カレッジ修士、学士の称号を取得しました。健康スポーツ・能力開発・環境生活などのコースから学びたい講座を見つけ自分達にあったペースで受講し、見聞を広げている2人です。



2人が通う「道民カレッジ」は、(財)北海道生涯学習協会が行っている生涯学習の場で、道内各地のあらゆる機関と連携し、道民に学習の機会を提供しています。

自分にあった講座内容や会場を、道内各地から自由に無理なく選び受講することで単位が取得でき、テレビ講座を視聴してレポートを提出することでも単位を得ることができます。全道から学びたいと思う幅広い年齢層の人が、自分のペースに合わせて受講しています。

和宏さんは、主に環境生活コースを受講し、昨年100単位となり「道民カレッジ学士」に、今年は200単位を取得し、「修士」の称号を北海道知事から授与されました。テルさんは、今年100単位で「学士」を取得し、2人は当別町から初めての認定者となります。

二人が受講を始めたきっかけは、和宏さんが道民カレッジの放送をよく視聴していたのと、以前から何かを学びたいと思う気持ちで昨年の春に入学。テルさんは、息子さんに付いて行った道医療大学の講座「薬草園を見る会」で、同席した人に刺激を受け入学しました。

「自分に近い年齢の人が受講しているのを見て、私にもやれるかもしれないと思ったんです。自分が元気でいられるために通っています。いろんな先生のお話が聞けてとても楽しいです」と話すテルさんは大正9年生まれの83歳。まだまだ学習意欲は衰えません。

2人がよく参加しているものに、道医療大学の講座があります。現在は、学生と一緒に公開講

義の「総合科目」を受講中で、主に健康科学についてのお話です。

9月から週1回、11回の講義を休むことなく通っています。「他の用事もあるけれど、講義を優先しています。一度聞いても右から左に抜けちゃうし、難しい言葉もわからないけど、感銘を受ける話が多くて休むことができないですね」とテルさん。

また、「テレビの講座を見てレポートを提出するのですが、書いていると長くなっちゃってまとめて書くことは難しいですね」と話す和宏さんは、時には悩むこともあるようです。

1回に2時間から3時間の講義を受けている丸川さんですが、受けているうちに興味が湧いてきて、次の講座を選ぶのが楽しくなってくるころは、まさに生涯学習を実践しています。

「聞くことが好きだから続けられるんだと思います。当別でも医療大や教育委員会でやっている講座などにたくさんの方が参加して聞くといいのになぁと思います。以前に受けた講座の中で見せてもらったアメリカ映画には、100歳を超える女性が若々しく生活していてとても印象的でした。私もそうありたいと思っています。講座を受けるようになってから前向きになったし、自分の考えも言えるようになった気がしますね」と明るく話すテルさんは、これからも和宏さんと講座を受け、自分に磨きをかけることでしよう。

◆道民カレッジの問い合わせ先
道民カレッジ事務局(☎011-231-4111・
内線36-343)へ。